

平成29年度「市長のまちづくりふれあいトーク」  
でいただいたご意見等の対応状況について

【H29.9.14 熊無地区】

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
1	熊無	道路	<p>国道415号線の整備計画について、石川県側については話がうまくいってなかったが、平成29年9月に入って地元の合意を得て、菅池・神子原とも一緒に地元組織をつくって、市長の所へ要望に行く予定である。</p>	<p>国道415号は、『能越自動車道』と『のと里山海道』を結ぶ幹線道路であり、氷見市においても東西を貫く重要で不可欠な道路と認識しております。</p> <p>ご要望の道路整備につきましては、まず第一に氷見市と羽咋市をまたぐ道路でありますので、両地区の皆様が機運が重要であり、両市で協力しながら進めていかなければならないと考えております。</p> <p>その上で、現在、谷屋・大野間において富山県が整備中であることから、引き続き熊無・神子原間の整備に着手していただけるよう、国・県に働きかけていきたいと考えております。</p>	<p>ふるさと整備課 事業調整用地担当 74-8091</p> <p>道路課 道路整備担当 74-8074</p>
2	熊無	公園	<p>天狗林は地滑り対策で始まった事業。道路網をよくして、街から人が中山間地に来ることも考慮して検討してほしい。</p>	<p>平成28年度に氷見市スポーツ推進計画を策定いたしました。市内のスポーツ施設であるテニスコートは氷見運動公園と天狗林健康広場に2カ所あり、スポーツ施設の利活用について検討しております。</p> <p>天狗林健康広場については、テニスコートの利用者が毎年増えてきており、今後の施設のあり方については、地域の方々と協議・検討しております。</p>	<p>都市計画課 公園管理担当 74-8076</p>
3	熊無	公共交通	<p>路線バス廃止問題について。県でバスに対する補助事業を見直すとの記事(平成29年9月北日本新聞)があった。今の状況を教えてほしい。</p>	<p>県の路線バス助成については、これまでフィーダー(怪物くん)バスに対して国からの補助のみだったものが、県からも補助が入る等、県補助対象枠が広がるということでもあります。</p> <p>バス路線は、本年3月末をもって廃止となっておりますが、現在、久目、速川、明和、上庄の自治振興委員の皆様と、上庄谷地域で一体となった組織によりバスを走らせる方向で、話し合いを実施しており、協議中であります。</p>	<p>地域振興課 公共交通担当 30-2949</p>
4	熊無	公共交通	<p>路線バス廃止後について、NPOバスは、今まで通り土日もOKということか？また、路線を天狗林も通るものにすればよいのでは。</p>	<p>NPOバスの運行日や路線については、現在、NPO法人の運営経費や料金設定など利用者の皆様の利便性等にも配慮しつつ、運行主体となる地域の皆様で検討していただいております、</p>	<p>地域振興課 公共交通担当 30-2949</p>

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
5	熊無	公共交通	バスについて。自分が高校生だった当時は、氷見駅まで370円くらいだったが、坪池の友達には700円くらいだった。今はいくらか。負担が大きいのでは。	坪池から氷見駅口までの料金は、890円(加越能バス)、700円(久目バス)となっております。よって、ある程度の利用者負担は必要と考えており、ご理解とご協力をお願いいたします。	地域振興課 公共交通担当 30-2949
6	熊無	公共交通	全国には市営バスもある。市では全国のものに参考に検討したことはあるか。10年も経てば、自分達も免許返上。不便な氷見市から市民が流出する恐れがある。人を呼ぶようなことはできないのか。採算がとれないからやめるでは、氷見市がダメになってしまう。バスがなくなるといふ不安を持っている人は多いのでは。都会のように10分や15分間隔で運行できるようにもっとしっかりやってほしい。	本市においても、一時期、市営バスを運行いたしましたが、利用者が伸びず、廃止を余儀なくされております。その後、地域の皆様がNPO法人を立ち上げ、単なる移動手段のみならず、利用者の利便性に配慮した運行ダイヤや、地域住民間の交流の機会とするなど、地域でバスを守ろうという意識のもと、地域交通を守っていただいております。市といたしましても、こうした取り組みを支援してまいりたいと考えております。	地域振興課 公共交通担当 30-2949
7	熊無	総合計画	石川県の珠洲市で芸術祭をやっている、面白いと思う。自然と芸術の面白みがセットになっている。同じように、氷見のおかれている自然環境を最大限に総合計画に位置付けることが重要ではないか。人口はいずれ1万人になってしまう。それを考えると、氷見はおもしろいぞ、魚があるぞ、と、氷見の良さを10年計画の中にきちっと位置づけてほしい。	今年度から始まる「第8次氷見市総合計画後期基本計画」の施策「個性を生かした魅力ある地域づくり」の中で、「氷見らしさの発揮」に取り組むこととしており、まんがを生かしたまちづくりを推進していきます。また、施策「広範な交流・連携の促進」の中で、「シティプロモーションの推進」に取り組むこととしており、氷見のイメージを高めるブランド化の創出や氷見の魅力を外内に広くアピールするプロモーション活動を推進していきます。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
8	熊無	職員	以前、職員の女性の方に「氷見市の花」は何かと聞いたが、分からなかった。そういったところから、常識的なところを知らないのは恥ずかしい。	初任者研修などを通して、市職員としてまた社会人として恥ずかしくないよう職員を育てていきます。	総務課 人事任用改革担当 74-8031
9	熊無	文化財	藤箕製作保存の館(やかた)について、館への上水道の敷設や館前の道路の舗装を要望したい。藤箕製作が国無形重要文化財であり、今後も残していきたいと思っているので、より一層の支援をいただきたいと思う。	平成30年度も、国庫補助事業として、後継者養成や伝承の館の施設修繕等を行ってまいります。	博物館 74-8231

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
10	熊無	福祉	ボランティアなどの集まりの中で、今の集落に何が必要なのかといった話が出てくるので、市の方からそういった団体がやる気を出せるよう、せめてお茶代など、何かお願いできないか。	明和地区では、平成29年度から安心生活創造事業に取り組んでおられます。この事業は、市から社会福祉協議会を経由して実施初年度に50万円、2年度目は90万円、3年度目以降は30万円の補助を行っています。地区の課題についての話し合いの場というのであれば、この補助金からお茶代などを支出していただくことは、問題ありません。	福祉介護課 長寿生活支援担当 74-8111
11	熊無	防災	防災ラジオが配られているが、山と山にある家では放送が入らないという事例があった。また、大変聞き取りにくい。	防災ラジオが聞こえにくい、使い方が分からないといったことに関しては、お手数ですが、能越ケーブルネット(Tel:74-1166)までご連絡ください。	地域防災課 74-8021
12	熊無	防災	放送でしか情報は得られないのか。データ放送など、他の方法でも知ることはできるのか。どんな方法があるのか。	ホームページやテレホンサービス、市のお知らせメールサービス等で防災情報に関するお知らせを発信しております。	地域防災課 74-8021
13	熊無	市政	市民の意見を聞くのも良いですが、市がポリシーを持って、スピーディに施策を実施してほしい。	市ではスピード感を持って「対話と実行」を重視して行政を進めることとしています。 そのため、市民の皆様方からいただいた意見等を踏まえ、市として政策づくりを進め、その方向性等を今年度から始まる第8次氷見市総合計画後期基本計画に反映しており、引き続き市政発展に向けて取り組んでいきます。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
14	熊無	まちづくり	氷見が得意な点、他に勝る点について進める。	今年度から始まる「第8次氷見市総合計画後期基本計画」の施策「個性を生かした魅力ある地域づくり」の中で分析し、他に誇れるものを探すとともに、そのPR等にも取り組んでいきます。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
15	熊無	公共交通	バス路線を廃止にしないでほしい。	論田循環線につきましては、本年3月末をもって廃止となりましたが、現在、上庄谷地域がひとつとなった組織によりNPOバスを運行する方向で、久目・速川・明和・上庄地区の皆様と協議中であります。	地域振興課 公共交通担当 30-2949

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
16	熊無	公共交通	会場の人間の半数は、20年後生きているか分からないけれど、80歳を超えていると思う。そんな人たちが車を運転すると思うと怖い。自分の親には80歳を過ぎたら返納してもらおうつもり。法も変わるだろうし20年後のことも考えて活動すべき。	現在、上庄谷地域がひとつとなった組織によりNPOバスを運行する方向で、久目・速川・明和・上庄地区の皆様と協議中であります。 今後、社会環境の変化等を見据え、地域の公共交通について、地域の皆様とともに考えてまいります。	地域振興課 公共交通担当 30-2949
17	熊無	まちづくり	いつまでも住みよい場所に。住みにくくなると、若い人もお年寄りも移住してしまいます。	氷見市がいつまでも住みよい場所であり続けられるために、政策の柱となる氷見元気プロジェクトとして、①いのちと暮らしを守る「住みたい街」、②働く場所を創出する「働きたい街」、③氷見で子どもを生み育てる「育てたい街」の3つの基本理念を掲げて取り組んでいます。 また、今年度から始まる「第8次氷見市総合計画後期基本計画」をもとに効果的、効率的に成果が得られるよう取り組んでいきます。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
18	熊無	地域活性化	新保農村公園の再整備について	地域活力施設整備支援事業では、地域の方が自ら計画し整備する事業に対し、補助金を交付しています。公園の改修は本事業の対象であり、この事業を活用される場合は、地域振興課にご相談いただければと思います。	地域振興課 地域協働担当 74-8013
19	熊無	道路	国道415号バイパス整備の進捗状況について	市といたしましても重要な道路でありますので、事業が速やかに進捗するよう、国や県に対し要望しております。	ふるさと整備課 事業調整用地担当 74-8091  道路課 道路整備担当 74-8074
20	熊無	公園	天狗林健康広場テニスコートの修繕について	昨年度3月にとりまとめたスポーツ振興計画では、市内にあるテニスコートは市街地に近い氷見運動公園内に集約する計画になっています。 天狗林健康広場のテニスコートは部分的に補修すれば使えるため、今後の活用方法について地元と協議を行ってまいります。	都市計画課 公園管理担当 74-8076

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
21	熊無	お休み処 熊無	お休み処熊無駐車場の修繕について	補修などの対応について協議をしております。	農林畜産課 農業振興担当 74-8086
22	熊無	公共跡地	旧西部清掃センターの跡地利用について	有利な財源を活用できる跡地利用の方策を全庁的に研究しながら、市全体の施設管理計画の中で、解体撤去時期を検討してまいります。	環境防犯課 リサイクル推進担当 74-8082
23	熊無	林道	林道熊無寺尾線の法面崩壊について	平成30年度の県単林道改良事業として路肩補修を実施してまいります。	ふるさと整備課 農林業基盤整備担当 30-7011